

令和5年度第3回狛江市市民活動支援センター運営委員会 議事録

1 日時 令和5年12月7日(木) 18:30~19:45

2 場所 市民活動支援センターこまえくぼ1234

3 出席者

委員：青木香奈 伊藤聡子 伊東達夫 伊藤輝芳 上田英司 梶川朋 佐藤新哉  
繁平光伯 長尾眞木 星恵子 松村正俊 門脇由美子

事務局：大山寛人 日比野浩

4 委任状 委員：宍戸裕子

5 議題

(1) 報告事項

提言について

11月27日に社会福祉協議会常務理事に提言書を手渡し、委員長名で提言書を提出したことを政策室に情報提供したことが委員長より報告された。

①指定管理業務報告

事務局より資料に基づき報告がされた。

(委員長)

質問等があれば出してもらいたい。

(委員)

アイドルプロデューサーの市民向け講座は周知方法に工夫などあったか。

(事務局)

ツイッター、LINEなどのSNSと市内中学校で生徒数分チラシを配布した。関心は持ってもらえたが、部活動と重なったりするなどもありあまり伸びなかった。

(委員)

こまえくぼフェスティバルでの漫才の試みは面白いと思う。こうした形でボランティアが広がると軽い足取りで入ってもらえるのではないか。こまえくぼ会場とえきまえ広場の会場がそれぞれでやっている感じがしてもう少し連携があってもよかったのではないか。えきまえ広場にこまえくぼのブースがあると宣伝にもなると思う。

②専門部会の報告

事務局より資料に基づき報告を行った。

質問は特になし。

③次年度事業計画について

事務局より以下が説明された。

指定管理業務は今年度末で終了する。市議会でも予算が確定し、4月からは市民活動支援センター業務は仮で1年半の間庁舎内会議室に移ることになる。

(委員長)

質問等があれば出してもらいたい。

(委員)

4月以降も社協が市民活動支援センターを受ける予定か。

(事務局)

その方向で検討している。

(委員)

仮の場所に移った時に、現在の職員数が減ることになるか。やりにくい場所になると思うので、提言したことをどこまでできるか。

(事務局)

フリースペースはなくなる。印刷機は団体からの要望もあり継続できるように進めている。

(委員)

フリースペースでやっていた折り紙や切手のボランティアもできなくなるのか。ボランティアは一度途切れると、新しい関係性になるので、元に戻すのもなかなか難しくなる。本当は休まないで継続していく方がいい。

(事務局)

代替りの場所はないか、検討している。

(委員)

入りやすい場所でないと気楽に相談に行けない。市役所の4階とか奥まったところではなくすぐ行けるところのほうがいい。

(事務局)

市庁舎内の空きスペースの課題もあるので調整している。

(委員)

コロナの時に活動が停滞した。今はまた活動できるようになったが以前と同じようになったかと言えばそう言い切れないところもある。それと同じ様なことになるのではないか。

事務所はあるが、環境が違うので、物理的に今までのノウハウを継承するのは難しい。新たなところへ行ったときに以前のような活動ができるように、この1年数か月は維持していくこと、その辺りが大事だと思う。

(委員)

コロナはいつ明けるのかが分からなかったが、移転については明けの時期が分かっているので、そこに向けてその時ならではのやり方でやってくという意味での計画性は大事だと思う。今使っている団体やグループにこの先の予定をどう伝えていくのか。定期的に団体向けに発信していくということもチャレンジしていくことも必要になると思う。

(委員)

今回提出した提言書は最低限の内容にとどめてそれぞれの具体的な内容については運営委員会で議論していきたい。

例年 12 月の運営委員会では次年度の事業計画案について意見をかわす形だったが、現時点で具体的な内容に踏み込むことは難しい。次年度の事業計画案が出てから、2 月の運営委員会で仮移転期間の運営の仕方についても議題にできるのか、もしくは、その段階においてメール等で意見を取りまとめるかたちになるのか。

(事務局)

市と協議しているところでもあるが、年明けには概要が見えてくると思う。計画案を作成した時点で一度委員の皆さんにお伝えできるとよい。

(委員)

事業計画にはどのような影響が出てくるのか。

(事務局)

仮移転の期間中は、団体に対する拠点機能の面で影響がある。印刷機は残すなど、不利益にならないようにという方向で考えている。

(委員)

センター運営の本質からするとそれほど影響がないように思う。

(事務局)

本質的には今までやってきた業務の部分は変わらないが物理的な部分が大きいと思う。

(委員)

2 月の委員会だけでは詰め切れないケースも出てきたときには、再度書面でやりとりすることになるか。

(事務局)

次年度計画について議論して、社協としても受託することを想定して方向性を出して今のセンター事業と基本は変わらないかたちで計画は作らないといけないと考えている。

(委員)

登録団体への案内はいつ頃するのか。

(事務局)

引っ越しすることは順次伝える。2 月頃に市の広報で周知すると聞いている。早く周知は進めていきたい。

## (2) その他

- ・地域福祉活動計画について (社会福祉協議会)

計画素案についての市民説明会を 12/21 (木) に実施

- ・「他者を知る」ドキュメンタリー映画上映会 (障害者団体連絡協議会)

1/21 (日) 西河原公民館 13:30~

- ・西野川まちづくり協議会

ワークショップ 12/10 (日)

次回 2 月 15 日 (木) 18:30~

